

あなをあける

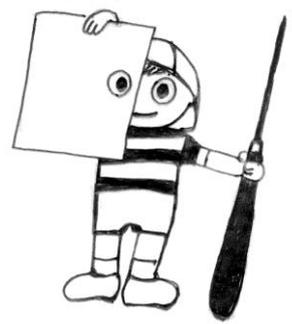
せんまいどおし めうち きり

☆あなをあける^{どうぐ}道具はさきがとがっているので
きけんです。

じゅうぶんに^{ちゅうい}注意してつかいましょう。

もってあるいたり、人にわたすときには、

かならず^{さき}先（とがっているほう）を手の中に入れてもつように
しましょう。



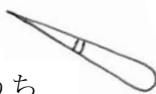
^{かみ}紙や^{だん}段ボールなどのやわらかいものにあなをあける^{とき}時は、せんまい
どおしやめうち、はさみ、はとめパンチ、あなあけパンチなどを使いま
す。^{いと}糸などをとおすぐらいのあなであれば、コンパスの^{はり}針や^が画びょうな
どでもじゅうぶんです。



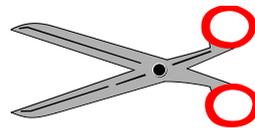
くぎ



めうち



せんまいどおし



はさみ



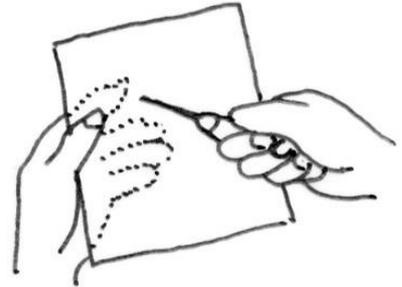
あなあけパンチ

1. 紙にあなをあける

めうちやせんまいどおしを使います。

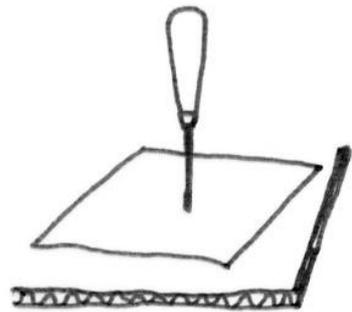
紙のうらがわにおいた手に^き気をつけて
あなをあけましょう。

大きめのあなをあけるときは、
紙をつまんでさみできりましょう。



2. あつがみ・ダンボールにあなをあける

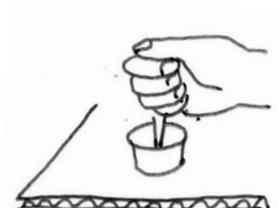
下じき用にダンボールやぶあつい^{ざっし}雑誌を
しいたりしましょう。



3. プラスチックにあなをあける

・うすいプラスチックなどは、めうちや^{せんこう}線香を使いましょ。

フィルムケースやペットボトルのふたは、
めうちやきりを使うとよいでしょう。



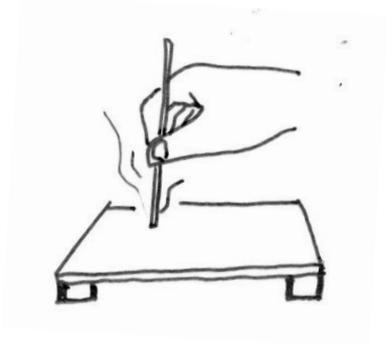
プラスチック板^{ばん}やアクリル板^{ばん}は、

熱^{ねつ}を加^{くわ}えるとあながあきます。

線香^{せんこう}を使う^{つか}ときは注意^{ちゅうい}しましょう。

☆下じきにはダンボールや

古ざっし、古新聞^{ふるしんぶん}をかさねてつかいましょう。



4. ペットボトルにあなをあける

きりであなをあけるとよいです。

ぐらぐらと動かないように、

下にしめった布やタオルをしきましょう。



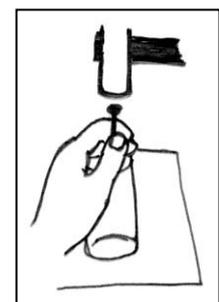
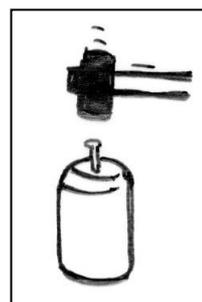
☆ぶあついプラスチックなどは、

はんだごてやホットカッターであけることができます。

5. あきかんやびんのふたにあなをあける

くぎを直角にあててかなづちでかるくたたきます。

布をしいて安定させてからあけるとよいです。



6. 板（木材）にあなをあける

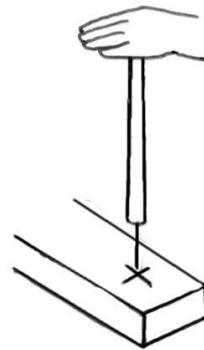
きりをつかきましょう。

[三つ目ぎり]・先さきのほうさんかくが三角のかたちになっています。深ふかい穴あなや糸はのこぎりの刃をとおす穴などにつかいます。

[四つ目ぎり]・断面だんめんが正方形せいほうけいで、先ほそが細くなっています。小さな穴やくぎのみちびき穴などにつかいます。

①穴をあける位置に刃先をあわせませす。

②手のひらで柄の頭を軽くたたきます。



③きりがゆれないように両手でもみおろします。

